


令和 5 年 4 月 1 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ほまれの家 高松店	事業所番号	3712020829
住 所	高松市今里町1丁目28番地27アップルハウス1階A	管理者名	高口 哲也
電話番号	087-802-4864	対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 活動場所 : (株)府中家商店 ◆ 実施日程 : 毎週月曜日～金曜日 ◆ 実施した生産活動 : お弁当作成 (盛付 おかずつけ 梱 ◆ 施設外就労の概要 : 包 仕分け 配達) ◆ 利用者数 : 10名前後 	<p><活動の様子></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 活動の様子の写真・成果物の写真  
<p><目的></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 地域連携活動のねらい : 一般就労に近い作業を行い、訓練すると共に、地域に貢献する ◆ 地域にとってのメリット : 提携先の人手不足を解消 ◆ 対象者にとってのメリット : 生産性向上、社会性の向上 : 生活リズムの安定 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 活動内容の追加コメント <p>フードカップつけ、米飯盛り付け、調味料かけ 蓋かけ、輪ゴムかけ、弁当仕分け、数量の確認 配達補助、清掃等 忙しい時間はあるが、終わった時の達成感もある</p>
<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 実施した結果 : 円滑な生産活動ができるようになった。 : 受注が多い時に対応できるようになった。 ◆ 得られた成果 : 能力向上に伴い、生産性も向上 ◆ 課題点 : 能力に応じた訓練が難しい : なんでもできる人ほど忙しい 	

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ◆ 連携した結果に対する意見または評価 非常にテキパキと真剣に取り組んでおり、生産性が向上した。 繰り返し作業する事により、個々の責任感が向上した。 人手不足が改善し、能力も向上したため、急な受注量の増減にも対応できている ◆ 今後の連携強化に向けた課題 新型コロナなど感染症により、出勤できない状況になると、生産活動に著しく遅れが出やすい。 現在は、盛り付けや仕分けが中心であるが、経験や能力を考慮して、実際にスタッフ指導のもと、調理や洗い物にも挑戦してもらいたい。 			
連携先企業名	(株)府中家商店	担当者名	政木盛彦